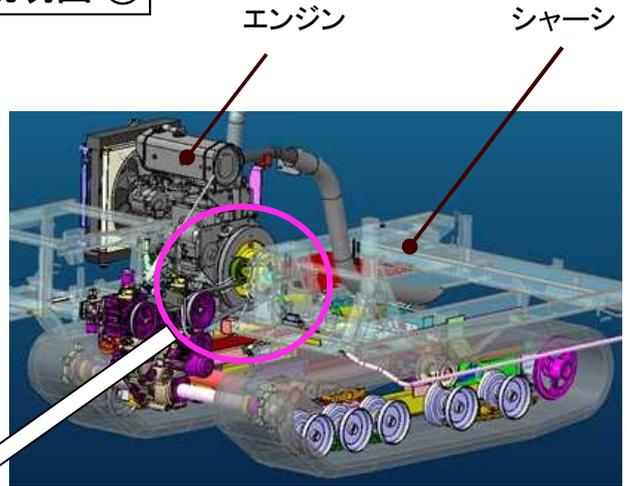
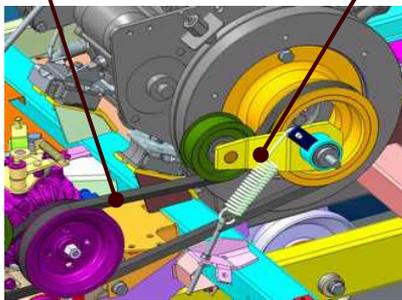


改善箇所説明図 ②



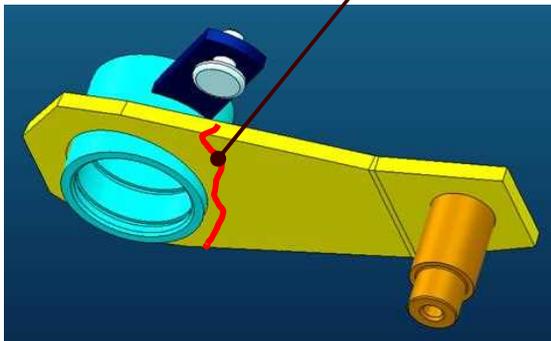
走行ベルト

走行テンションアーム



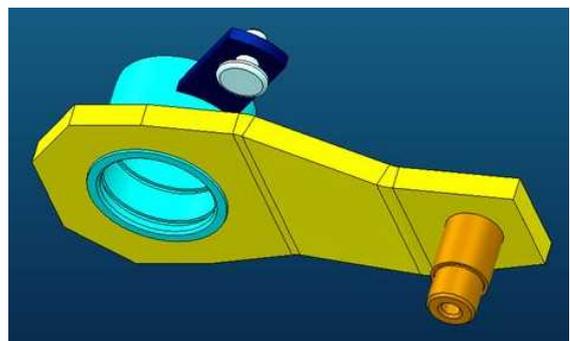
【改善前】

破損箇所



【改善後】

板厚変更 (t6⇒t9)



不具合発生箇所

動力伝達装置において、走行テンションアームの設計が不適切なため、エンジンの高回転時の荷重変動に対して強度が不足している。そのため、溶接部に応力が集中して亀裂が生じ、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進行して折損し、動力が伝達できなくなり、最悪の場合、走行不能となるおそれがある。

改善内容

全車両、走行テンションアームを改善品に交換する。

は交換部品を示す。

識別

外観の相違により、容易に識別可能である。